

EAO 2018 - Zimmer Biomet Dental Satellite Industry Symposium



Visit Our Hospitality Suite

EAO2018 - ジンマー・バイオメット・デンタル サテライト インダストリー シンポジウム

日時 2018年10月11日(木)
17:00 - 19:00

会場 Room Innsbruck
Messe Wien Exhibition Congress Center
Messeplatz 1,
1021 Vienna, Austria

プログラム概要

17:00 - 17:55 Prof. Stefan Fickl, Germany

APL Professor, Julius-Maximilians University of Würzburg

【審美領域におけるインプラント治療】

さまざまな文献において、抜歯は顎堤の実質的な吸収をもたらすとされています。特に、水平面において、歯槽窩の50%までを喪失するような顎堤吸収では、組織萎縮が見受けられます。審美領域において、インプラントは重要な治療選択肢のひとつであるため、これらの顎堤吸収は、審美かつ機能的な観点からも非常に受け入れがたいものです。そのため、臨床医や研究者は、抜歯後に起きるこれらの組織萎縮を軽減させるための新しい治療コンセプトを提起しております。このような症例へのアプローチのひとつとして、インプラントを即時埋入し、ソケット窩に異種または同種骨の補填材を移植することが挙げられます。また、軟組織は補助的な移植処置および/または即時暫間クラウンによってサポートされます。インプラントの即時埋入が不可能な場合においては、歯槽堤保存術（リッジプリザベーションテクニック）が提唱され、抜歯後の組織萎縮を低減することが可能となります。

今回の講演では、T3®インプラントを用いた審美領域における欠損歯部分を修復する臨床コンセプトについてご紹介いたします。

17:55 - 18:05 Dr. Stefan Berger, Germany

Product Specialist, Zimmer Biomet Dental

【Puros® 同種骨カスタムブロック※のデザイン】

Puros® 同種骨カスタムブロック※は、塊状骨移植の発展における重要なステップを担っています。カスタムブロックは、欠損部をCBCTまたはCTスキャンし、CAD/CAM技術を駆使して製作されます。これにより、手術時間を短縮し、合併症のリスクを最小限に抑えることが可能となり、患者さんにより快適な治療オプションを提供できます。（※日本未発売）

18:05 - 19:00 Dr. Dieter Busenlechner, Austria

Specialist for Dental, Oral and Orthodontics, Medical University of Vienna

【即時インプラントによるフルアーチ再建：

デジタル時代に至るまでのVertical Equilibrated Impressionの進化】

インプラントによるフルアーチ再建は、スタンダードな治療法です。無歯顎における補綴修復は、歯科医や歯科技工士による天然歯列の再現と言えます。ガイドドサージェリーは、インプラントのために望ましい補綴位置を設計できるため、我々のスタンダードな治療法となっています。絶望的な歯列にフルアーチインプラント治療を行うには、元々の状態をコピーすることが必要です。そのためには、Vertical Equilibrated Impressionを用いたシンプルな手技が、現在では術前後のスキャンによるデジタルデータ移行を行うこととなります。今回の講演では、Navigator®システムを用いたこれらのテクニックと、アナログ手技から完全なデジタルワークフローへの進化についてご説明いたします。